

施策2-3-4 安全で魅力ある学校給食の提供と食育の推進

担当課 学校給食センター

施策が実現できたときの状態について、平成24年度での到達状況

【概ね達成した】

次代を担う児童・生徒が、食べることへの意欲や食の大切さまたは望ましい食習慣を理解し、日常生活に生かすことができる能力や態度を身につけ、実践できるよう支援しました。

- ・食に関する指導の実施
- ・学校給食希望献立の実施

3ヵ年方針のうち、平成24年度の重点課題の達成(実現)状況

【達成した】

- ・「希望献立」の導入回数は計画のとおり14回、「食に関する指導」は、計画80回を上回る127回が実施されました。
- ・地場農産物の使用を推進しました。(H23年度10品目9,162kg、H24年度11品目11,073kg)
- ・老朽化した設備の更新を行いました。(フードスライサー1台及びエアーカーテンの更新)

施策目標の達成(実現)に向けた3ヵ年の取組みと方針についての達成(実現)状況

【達成した】

- ・食べることへの意欲を持たせることなどを目的とした、児童・生徒が考えた「希望献立」による給食の提供及び健康な生活を送る基礎を培うためと望ましい食習慣の理解を目的とした「食に関する指導」の実施を進めた結果、目標値は達成しました。
- ・安心・安全な学校給食を提供するため、地場農産物の使用を推進しました。(H23年度10品目9,162kg、H24年度11品目11,073kg)
- ・学校給食を安全・確実に提供するため、年次計画の基に設備更新をしました。(フードスライサー1台及びエアーカーテンの更新)
- ・安定した学校給食運営のため、学校給食費の収納率向上に努めました。(現年度賦課分；H23年度98.42%、H24年度98.55%)
- ・調理業務等の外部委託に向けて、保護者や関係者への周知を図りました。

施策目標値の達成状況

